

# 神奈川県自然環境保全センター野外施設の鳥類調査報告

坂本堅五\*・田中香葉子\*・笹岡直子\*・兵野志津子\*

## I はじめに

神奈川県自然環境保全センターの野外施設には、①1978年に旧神奈川県立自然保護センターの野外施設として開所され、その後整備された自然観察園(谷戸環境の面積約13ha)と②旧神奈川県林業試験場の見本園を整備した樹木見本園(丘陵地にある約3.5ha)の主な2か所がある(図1)。当センターの野外施設は平野部と山岳地帯の間に位置し、その立地から渡りを行う鳥類の中継地として重要な役割

を果たしていると同時に繁殖の場所、冬鳥の越冬場所としても重要な場所と思われる。鳥類の生息状況を知ることは環境の指標となるだけでなく自然保護思想の普及・啓発の資料となるので本調査を行った。

この施設の鳥類調査は、ラインセンサス法による生息調査(坂本1983、坂本ほか1992、葉山1995;1999)と、鳥類標識調査(藤井ほか2000)を報告しているが、それ以後の調査は報告されていない。

今回、2015年～2018年の4年間の調査を行ったので報告する。

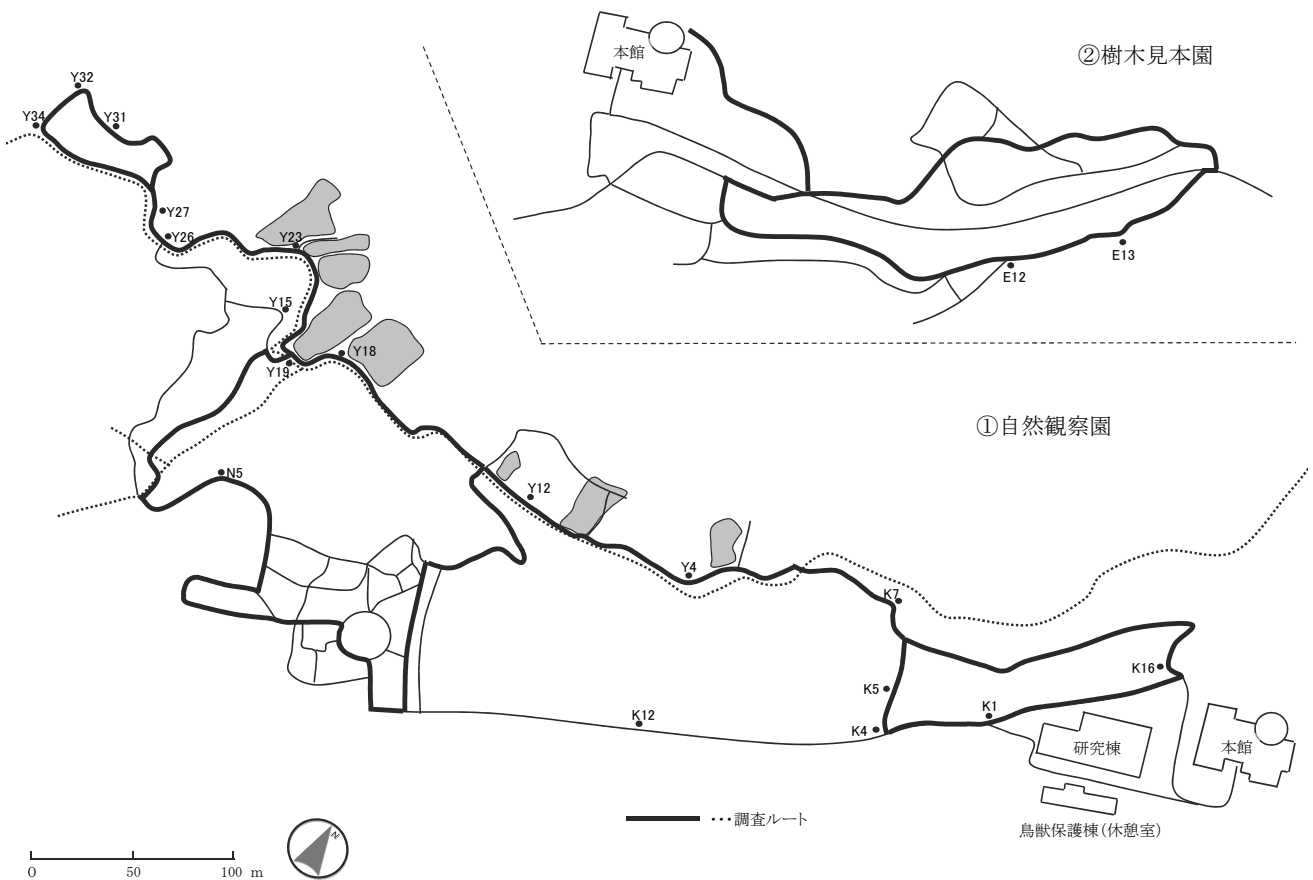


図1 調査ルート

## II 調査地の概要

自然環境保全センターは、丹沢山塊の東側山麓に位置し、野外施設は起伏に富んでおり、海拔は80～110mである。①自然観察園は水田の跡地を利用した谷戸環境であり、湿地や池沼があり、その沢を挟んでコナラ、クヌギを中心にイヌシデ、ミズキ、アラカシなどが混在した広葉樹林があり、一部スギ・ヒノキの植林地もある。また、②樹木見本園は谷戸環境ではない丘陵地にあり、ツバキ園やサクラの各品種を

はじめとした多くの樹木が植栽された環境である。

## III 調査方法

ラインセンサス法を用い、図1に示す調査地内に定めた約3.0km(2015年は①自然観察園のみの約2.2km)のルートを8時30分から10時30分の時間帯におよそ2km/hのゆっくりした速度で歩きながら、道の左右各50m(目測)の範囲に現れる鳥類について、種類と個体数を記録した。また、繁殖状況

表1 ラインセンサス以外で確認した種(2015～2018年)

種名	確認者と確認日
オシドリ(カモ科)	坂本確認2017.10/2
ジュウイチ(カッコウ科)	坂本確認2015.9/26
ハチクマ(タカ科)	坂本確認2015.7/19
アカショウビン(カワセミ科)	坂本確認2018.6/23、同年6/24
ヒレンジャク(レンジャク科)	坂本確認2015.3/1

(参考) そのほか、近年に坂本が確認した種 ※は自動撮影カメラ  
 キジ(キジ科):2014.12/21 マガモ(カモ科):2014.11/16、同年11/21  
 ゴイサギ(サギ科):2014.5/5 クイナ(クイナ科):2013.3/20  
 ツツドリ(カッコウ科):2014.10/11 ※ヤマシギ(シギ科):2018.1/9  
 アトリ(アトリ科):2019.1/19、同年2/23 ※ミゾゴイ(サギ科):2019.4/25

表2 自然環境保全センター野外施設での鳥類繁殖記録(ラインセンサス時)

種名	繁殖の状況と記録時期・場所
カワセミ(カワセミ科)	幼鳥:2016.6/26 Y19、営巣:2017.3/18 Y18
サンコウチョウ(カササギヒタキ科)	営巣・抱卵:2017.6/10 Y34
ハシボソガラス(カラス科)	幼鳥:2018.6/30 Y12
ハシブトガラス(カラス科)	ヒナ:2016.7/17 K4
ヤマガラ(シジュウカラ科)	ヒナ:2015.5/21 Y26 営巣・育雛:2016.5/8 E11
シジュウカラ(シジュウカラ科)	ヒナ:2018.5/12 K7 巣材運び:2018.4/24 E13
ツバメ(ツバメ科)	ヒナ8羽:2018.6/30 K1
ヒヨドリ(ヒヨドリ科)	巣立ちヒナ:2018.8/25 K16
エナガ(エナガ科)	幼鳥:2016.5/14 Y23
コサメビタキ(ヒタキ科)	営巣・抱卵:2017.4/28 Y32
キビタキ(ヒタキ科)	ヒナへ♂♀で給餌:2016.5/28 N15
オオルリ(ヒタキ科)	若鳥♂:2016.6/26 Y4
ガビチョウ(チメドリ科)	巣材運び:2015.5/1 K5

(参考) そのほかラインセンサス以外での繁殖記録  
 フクロウ(フクロウ科) 幼鳥:2019.5/18 Y31  
 亜種リュウキュウサンショウクイ(サンショウクイ科) 幼鳥:2019.7/7 N5  
 ホオジロ(ホオジロ科) 幼鳥:2014.5/31 Y27 コジュケイ(キジ科) 幼鳥:2018.6/25 K12

についても記録した。調査には双眼鏡と300mm望遠レンズ付きカメラを用いた。

調査の期間は、2015年1月から2018年12月までの4年間で合計77回行った。

なお、ラインセンサス以外に本調査地内で記録した種についても記載した。

## IV 結果と考察

### 1 ラインセンサスで記録された種

今回の調査によって4年間のうちに30科70種、外来種を含めると32科74種であった(表3～6)。

同調査地での過去の観察記録によれば、1983年に24科52種(坂本1983)、1992年に27科66種(坂本ほか1992)、1995年に26科76種(葉山1995)、1999年に28科73種(葉山1999)を記録している。これまで4回の調査で記録され、今回の調査で記録されなかった種は、キジ、ゴイサギ、ササゴイ、コサギ、カッコウ、ヨタカ、アマツバメ、タカブシギ、イソシギ、アオバズク、ヤマセミ、ヒバリ、オオヨシキリ、ノビタキ、タヒバリ、コイカルの16種で、主にアシ原・草原・草地・水田などに生息する鳥類が減っており、これらの環境が野外施設や周辺で少なくなったからと思われる。また、これまでの調査で記録されていないが今回の調査で記録されたものは、コムクドリ、イソヒヨドリ、ソウシチョウの3種のみであった。

### 2 ラインセンサス以外で記録された種

本調査の期間中に確認したのはオシドリなど5科5種であった(表1)。

そのほか本調査の期間外で近年に確認された種はキジなど7科8種で、本調査で記録された32科74種と合わせると、自然環境保全センター野外施設で近年(2013～2019年)に確認された鳥類は35科87種である。

### 3 繁殖が確認された種

カワセミをはじめとして繁殖が記録されたのは9科13種であった(表2)。そのほか、調査時以外で繁殖が確認された種はフクロウなど5科5種であった。

### 4 4年間で確認された総個体数

最も多かったのはヒヨドリで、次いで多い順にイカル、スズメ、シジュウカラ、ガビチョウ、メジロ、カワラヒワ、マヒワ、ハシブトガラス、ウグイスが

上位10種を占めた(図4)。この10種のうちマヒワを除き9種は留鳥であった。マヒワは冬鳥で100羽にもなる群れで飛来するため飛来回数はいくつか少ないが個体数が多くなっている。

種数では留鳥が42種と多くを占めるが、夏鳥もキビタキ、イワツバメ、ツバメ、ホトトギス、オオルリなど14種を占め、冬鳥もマヒワ、カシラダカ、アオジ、ツグミ、シロハラなど14種を占めた。また、春秋の移動時に見られるエゾビタキ(旅鳥)、コムクドリ、ビンズイ、アカハラなども見られた。

そのほか、外来種のガビチョウはこれまでの調査結果(1983年0羽、1995年0羽、1999年23羽)より大幅に増加し、年間約70羽(表3～表6の4年間平均)が記録された。また、ソウシチョウは2000年の標識調査(藤井ほか2000)で6羽記録され、今回の調査で2015年と2016年に年間8羽記録されたのみでその後2年間は記録されず減少している。

### 5 月平均の個体数の推移

2015年の1月と2016年の2月および2016年から2018年の12月にピークが見られるのは50～100羽単位のマヒワとイカル、20～40羽のカワラヒワの群れでの飛来、さらに冬にヒヨドリが20～50羽と増加したことによる(図2)。また、2016年の7月、2015年の8月のピークはスズメやガビチョウの羽数が多く、それらの繁殖個体が増えたからと思われる(図2)。

### 6 月平均の種数の推移

種数のピークは2月と4月に見られ、2月は冬鳥(シロハラ、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキ、カシラダカ、アオジなど)の増加、4月は冬鳥に夏鳥(キビタキ、コサメビタキ、オオルリなど)が見られたことによる(図3)。1月～4月、10月～12月の冬期は種類数が多い傾向が見られた。

### 7 主な種の生息状況

主要な鳥類28種については、種ごとに生息状況をまとめた(図5-1、図5-2、表7)。

## V まとめ

以上の結果から、保全センターの野外施設の鳥類は以前の調査結果に比べ、種類に変化が見られた。

特に、アシ原、草原、草地、水田などに生息する鳥類が減り、環境に適した生態へと変化を起こすような種や外来種が増えていることがわかった。

種数は留鳥が最も多く42種であった。その他にも、夏鳥や冬鳥がともに14種と同じ種数が見られた。さらに、春秋の移動中にだけ見られる種も4種記録された。

従って、保全センターの野外施設が留鳥の生息地としてだけでなく夏鳥の繁殖地、冬鳥の越冬地、移動中の鳥類の中継地となっていることがわかった。

## VI 引用文献

藤井 幹・丸岡禮治 (2000) 神奈川県立自然保護センター野外施設における鳥類標識調査報告．神

奈川県立自然保護センター報告 17：1-9

葉山嘉一 (1995) 神奈川県立自然保護センター野外施設の鳥類生息調査報告．神奈川県立自然保護センター報告 12：55-78

葉山嘉一 (1999) 神奈川県立自然保護センター野外施設の鳥類生息調査報告 (2)．神奈川県立自然保護センター報告 16：12-29

坂本堅五 (1983) 自然保護センターの鳥類調査．神奈川県立自然保護センター業務報告書：42-52

坂本堅五・塩沢徳夫・伊藤治・風巻比呂子 (1992) 神奈川県立自然保護センター野外施設の鳥類生息調査．神奈川県立自然保護センター報告 9：1-16

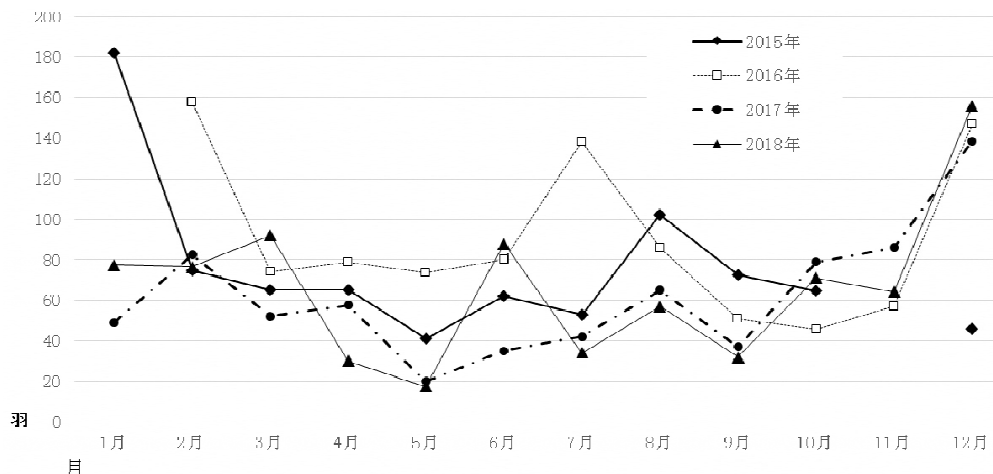


図2 4年間の個体数の季節変化

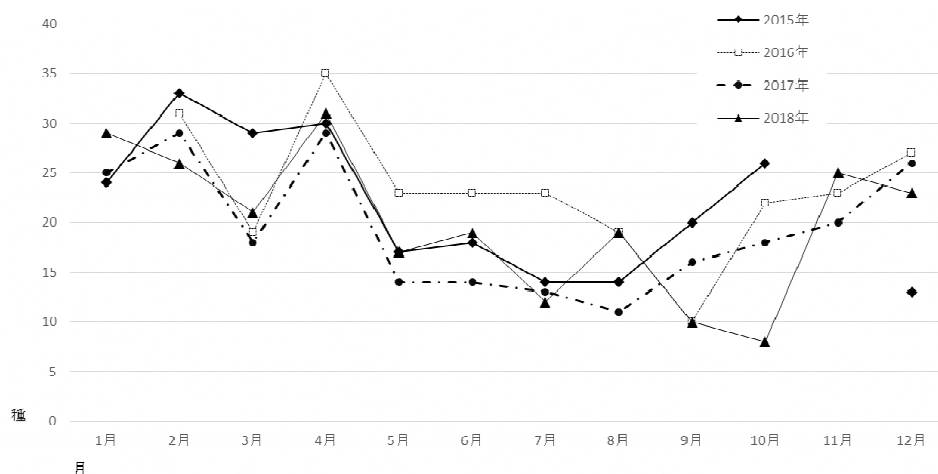


図3 4年間の種類数の季節変化

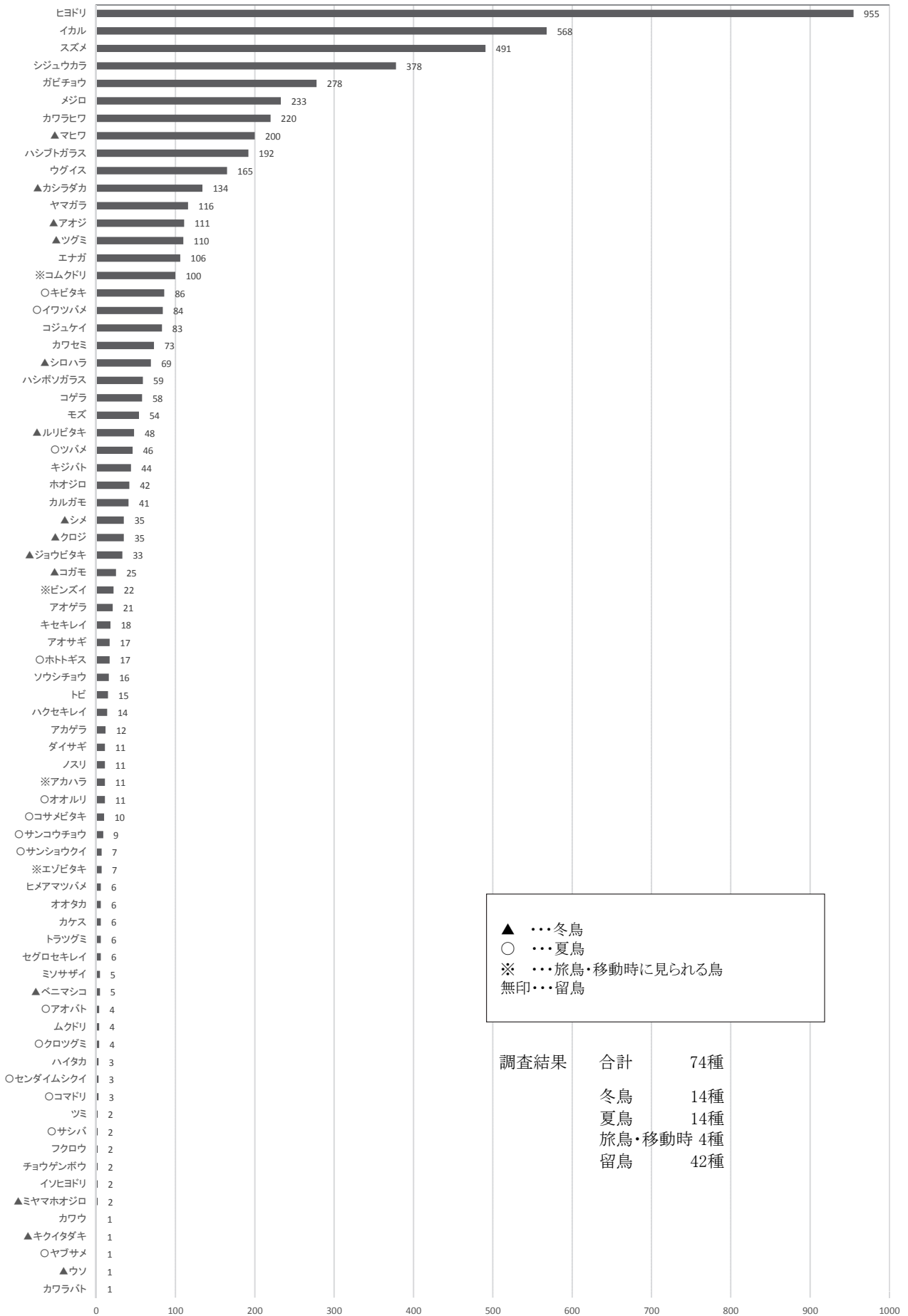


図4 自然環境保全センター野外施設で記録された鳥類の総個体数(羽)  
 (調査期間: 2015年1月~2018年12月 調査方法: ラインセンサス法)

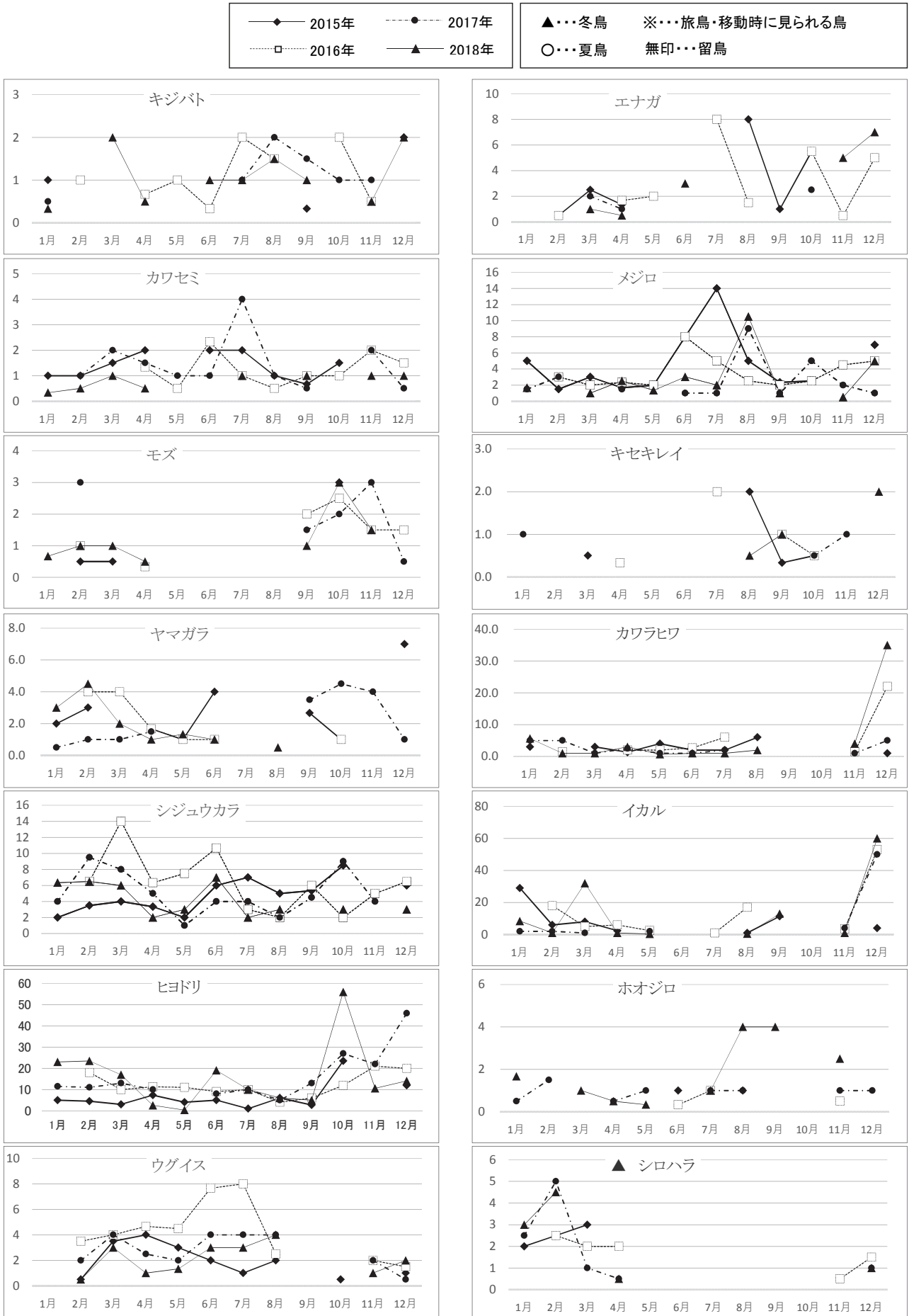


図 5-1 主な鳥類の季節変化 (月平均個体数)

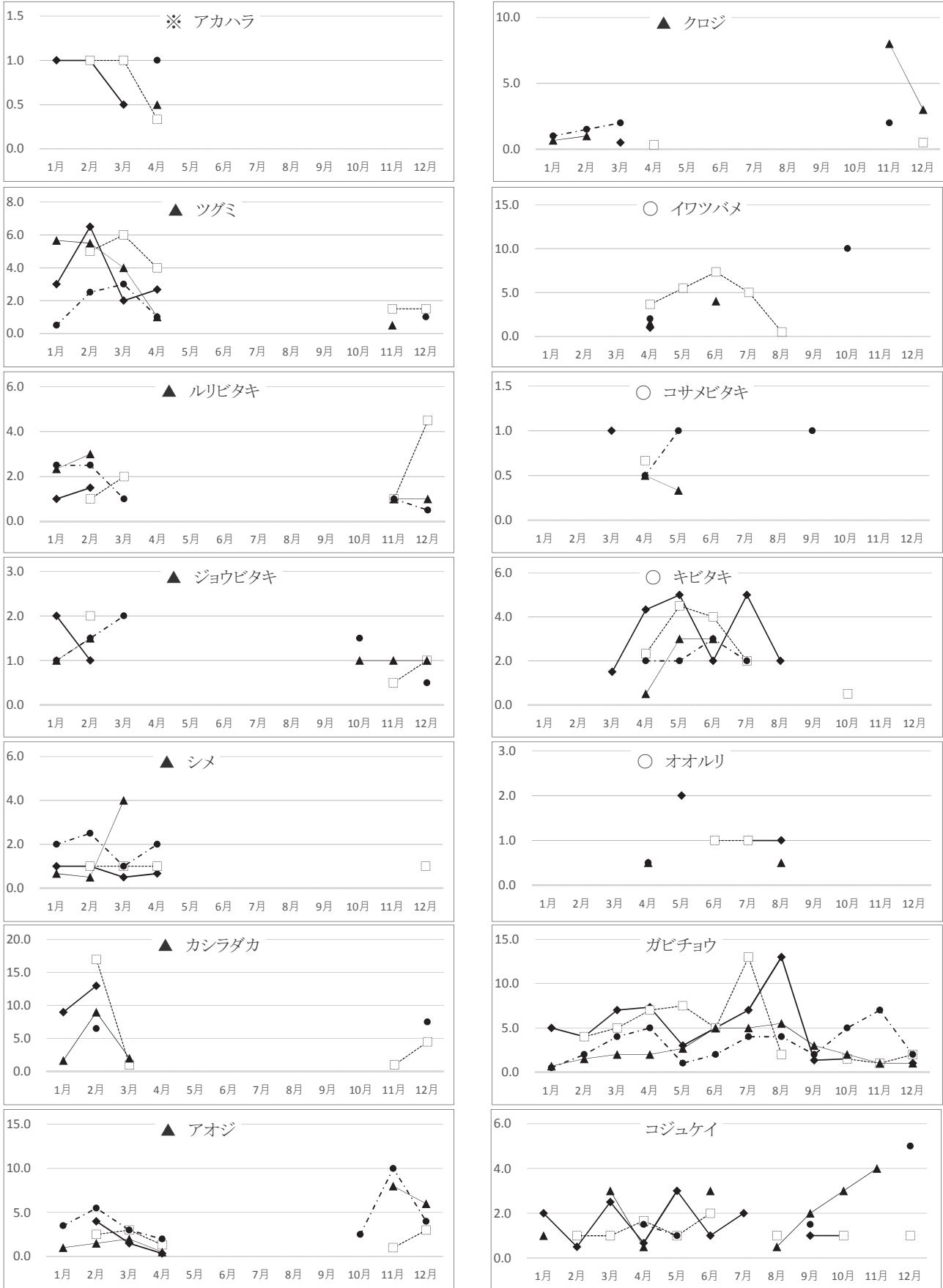


図 5-2 主な鳥類の季節変化 (月平均個体数)

表3 自然環境保全センター野外施設の鳥類出現記録 2015

科名	種名	1/12	2/11	2/28	3/21	3/28	4/12	4/19	4/24	5/1	6/11	7/11	8/1	9/13	9/21	9/23	10/3	10/24	12/23	合計	
カモ	1 カルガモ					2	1			2							2	2		9	
	2 コガモ																2			2	
ハト	3 キジバト	1												1					2	4	
	4 アオバト																			0	
ウ	5 カワウ		1																	1	
サギ	6 アオサギ	1	1	1											1					4	
	7 ダイサギ		1	1	1	1														4	
カッコウ	8 ホトトギス									1										1	
アマツバメ	9 ヒメアマツバメ															5				5	
タカ	10 トビ	1		2							1									4	
	11 ツミ						1													1	
	12 ハイタカ																			0	
	13 オオタカ			1			1												1	3	
	14 サシバ																		2	2	
15 ノスリ						2			1											3	
フクロウ	16 フクロウ		1	1																2	
カワセミ	17 カワセミ	1	1	1	2	1	2	3	1		2	2	1			2	2	1		22	
キツツキ	18 コゲラ			2	4	3	1	4	2	1	1	1					3		2	24	
	19 アカゲラ			2												1	1			4	
	20 アオゲラ					1	1												2	4	
ハヤブサ	21 チョウゲンボウ																			0	
サンショウクイ	22 サンショウクイ							4												4	
	(リュウキュウサンショウクイ)																				
カササギヒタキ	23 サンコウチョウ								4											4	
モズ	24 モズ		1			1											2	4		8	
カラス	25 カケス																		3	3	
	26 ハシボソガラス	2	1	2	2			1			1					1				10	
	27 ハシブトガラス	1		2		6	2	2	1	1	4				6	2		3		30	
キクイタダキ	28 キクイタダキ																			0	
シジュウカラ	29 ヤマガラ	2	6				2	2	1	1	4				6	2		2	7	35	
	30 シジュウカラ	2	3	4	4	4	3	4	3	2	6	7	5		2	14	15	2	6	86	
ツバメ	31 ツバメ							1	3		2	1								7	
	32 イワツバメ						3													3	
ヒヨドリ	33 ヒヨドリ	5	5	4	3	3	14	7	1	4	5	1	6	2	1	5	16	31	12	125	
ウグイス	34 ウグイス			1	4	3	5	5	2	3	2	1	2						1	1	30
	35 ヤブサメ									1											1
エナガ	36 エナガ		1		5			4					8		3		4	7		32	
ムシクイ	37 センダイムシクイ					1														1	
メジロ	38 メジロ	5	1	2	4	2	1	1	3	2	8	14	5	5		2	1	4	7	67	
ミンサザイ	39 ミンサザイ	1																		1	
ムクドリ	40 ムクドリ							2												2	
	41 コムクドリ															20	30			50	
ヒタキ	42 トラツグミ																			0	
	43 クロツグミ																			0	
	44 シロハラ	2	3	2	3	3														13	
	45 アカハラ	1	1	1		1														4	
	46 ツグミ	3	7	6	2	2	8													28	
	47 コマドリ																			0	
	48 ルリビタキ	1	1	2																4	
	49 ジョウビタキ	2	2																	5	
	50 イソヒヨドリ																1			1	
	51 エソビタキ															1	1			2	
	52 コサメビタキ						2													2	
	53 キビタキ					3	4	5	4	5	2	5	2						1	31	
54 オオルリ									2		1	1							4		
スズメ	55 スズメ	2	7		4	2	8	7	18	4	14	7	49	32	30		2	3	1	190	
セキレイ	56 キセキレイ					1							2			1	1			5	
	57 ハクセキレイ						3												1	5	
	58 セグロセキレイ										2						1			3	
	59 ビンズイ			9																9	
アトリ	60 カワラヒワ	3			2	4		4		4	2	2	6							28	
	61 マヒワ	100																		100	
	62 ベニマシロ																			0	
	63 ウソ																			0	
	64 シメ	1	1	1	1		2													6	
	65 イカル	29	7	5		16	2		5				1	31	3				4	103	
ホオジロ	66 ホオジロ										1		1							2	
	67 カシラダカ	9	25	1																35	
	68 ミヤマホオジロ		1																	1	
	69 アオジ		5	3	3		1													12	
	70 クロジ					1														1	
外 来 種																					
キジ	71 コジュケイ	2		1	1	4		2		3	1	2			2		1	1		20	
ハト	72 カワラハト(ドバト)																		1	1	
チメドリ	73 ガビチョウ	5	3	5	5	9	7	7	8	3	5	7	13	3	1		1	2	1	85	
	74 ソウシチョウ			1	4				1	2										8	
合計種数		24	24	26	18	24	22	18	15	17	18	14	14	6	11	13	16	20	13	65	
合計羽数		182	86	63	54	76	74	65	57	41	62	53	102	74	75	67	55	74	46	1306	

数字はラインセンサス法により確認した羽数。



表4 自然環境保全センター野外施設の鳥類出現記録 2016

科名	種名	2/21	2/29	3/28	4/9	4/22	4/30	5/14	5/28	6/5	6/11	6/26	7/17	8/13	8/28	9/19	10/1	10/16	11/13	11/26	12/3	12/11	合計		
カモ	1 カルガモ					4	2										8				3		17		
	2 コガモ																						4	4	
ハト	3 キジバト		2			2		2				1	2		3		3	1	1					17	
	4 オオハト																							0	
ウ	5 カワウ																							0	
サギ	6 アオサギ					1														2				3	
	7 ダイサギ		1																					1	
カッコウ	8 ホトトギス								2	2		1	4											9	
アマツバメ	9 ヒメアマツバメ																							0	
タカ	10 トビ														1			1						2	
	11 ツミ																							0	
	12 ハイタカ																							0	
	13 オオタカ																							0	
	14 サシバ																							0	
	15 ノスリ	1						2															1	4	
フクロウ	16 フクロウ																							0	
カワセミ	17 カワセミ				1	2	1	1		1	2	4	1	1		1		2	3	1	1	2	24		
キツツキ	18 コゲラ	1	2	2	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1		1				1			2	19	
	19 アカゲラ	1		1				1						1		1								5	
	20 アオゲラ	1	1		1			3	1				1				1					1		10	
ハヤブサ	21 チョウゲンボウ																							0	
サンショウクイ	22 サンショウクイ																							0	
	(リュウキュウサンショウクイ)																							0	
カササギヒタキ	23 サンコウチョウ									1		1												2	
モズ	24 モズ	1	1		1											2	4	1	2	1	1	2	2	16	
カラス	25 カケス																	3						3	
	26 ハシボソガラス	2				2	2	1			3		3	8			1							22	
	27 ヒシトガラス	3	4		1	2	6	2	1	2	4	7	9	8			2	3	5	4	2	3	68		
キクイタダキ	28 キクイタダキ								2														0		
シジュウカラ	29 ヤマガラ	4	4	4	3	1	1	2		2	1							2						24	
	30 シジュウカラ	9	4	14	7	5	7	7	8	9	15	8	3	1	3	6			4	6	4	6	7	133	
ツバメ	31 ツバメ					1					1	2	2	1										7	
	32 イワツバメ					6	5	3	8	8	3	11	5	1										50	
ヒヨドリ	33 ヒヨドリ	15	21	10	18	5	11	14	8	9	7	11	10	3	5	6	12	12	10	32	27	13	259		
ウグイス	34 ウグイス	4	3	4	4	5	5	6	3	3	17	3	8	4	1					2	2	2	1	77	
	35 ヤブサメ																							0	
エナガ	36 エナガ		1		5		4					8		3		4	7			1	2	8	43		
ムシクイ	37 センダイムシクイ					1																		1	
メジロ	38 メジロ	5	1	2	4	2	1	1	3	2	8	14	5	5		2	1	4	7	2	6	4	79		
ミンサザイ	39 ミンサザイ	1																						1	
ムクドリ	40 ムクドリ						2																	2	
	41 コムクドリ														20	30								50	
ヒタキ	42 トラツグミ																							0	
	43 クロツグミ																							0	
	44 シロハラ	2	3	2	3	3															1	2	1	17	
	45 アカハラ	1	1	1		1																		4	
	46 ツグミ	3	7	6	2	2	8														3	1	2	34	
	47 コマドリ																							0	
	48 ルリヒタキ	1	1	2																		2	4	5	15
	49 ジョウビタキ	2	2																					2	7
	50 イソヒヨドリ																1							1	
	51 エゾビタキ																1	1						2	
	52 コサメビタキ					2																		2	
	53 キビタキ					3	4	5	4	5	2	5	2						1					31	
	54 オオルリ									2		1	1											4	
	スズメ	55 スズメ	2	7		4	2	8	7	18	4	14	7	49	32	30		2	3	1			4		194
セキレイ	56 キセキレイ					1							2			1	1							5	
	57 ハクセキレイ						3											1	1	2			1	8	
	58 セグロセキレイ											2						1						3	
	59 ビンズイ			9																				9	
アトリ	60 カワラヒワ	3			2	4		4		4	2	2	6						1	2	3	4	1	74	
	61 マヒワ	100																						100	
	62 ベニマンコ																							0	
	63 ウソ																							0	
	64 シメ	1	1	1	1		2															1	1	8	
	65 イカル	29	7	5		16	2		5				1	31	3				4	3	64	42	212		
ホオジロ	66 ホオジロ										1	1									1			3	
	67 カシラダカ	9	25	1																	2	5	4	46	
	68 ミヤマホオジロ		1																					1	
	69 アオジ		5	3	3		1														2	3	3	20	
	70 クロジ					1																1		2	
外 来 種																									
キジ	71 コジュケイ	2		1	1	4		2		3	1	2			2		1	1				2	22		
ハト	72 カワラバト(ドバト)																						0		
チメドリ	73 ガビチョウ	5	3	5	5	9	7	7	8	3	5	7	13	3	1		1	2	1	1	2	2	2	90	
	74 ソウシチョウ			1	4				1	2														8	
合計種数		26	24	19	20	27	19	20	14	17	18	18	23	13	12	10	15	16	16	18	23	21	56		
合計羽数		208	108	74	71	88	78	76	71	62	88	90	138	99	73	51	43	48	48	66	144	150	1874		

数字はラインセンサス法により確認した羽数。

表5 自然環境保全センター野外施設の鳥類出現記録 2017

科名	種名	1/14	1/28	2/4	2/25	3/18	4/15	4/28	5/11	6/10	7/15	8/13	9/23	9/30	10/9	10/28	11/11	12/9	12/16	合計
カモ	1 カルガモ		2	2	4		1	2	2											13
	2 コガモ																		6	6
ハト	3 キジバト		1								1	2	2	1	1	1	1			10
	4 アオバト								2											2
ウ	5 カワウ																			0
サギ	6 アオサギ	1		1				2										1	1	6
	7 ダイサギ	1		1	1															3
カッコウ	8 ホトギス									2										2
アマツバメ	9 ヒメアマツバメ																			0
タカ	10 トビ		1														4	1	1	7
	11 ツミ																			0
	12 ハイタカ																			0
	13 オオタカ								1									1		2
	14 サシバ																			0
	15 ノスリ		1																	1
フクロウ	16 フクロウ																			0
カワセミ	17 カワセミ			1	1	2	3		1	1	4	1	1				2	1		18
	18 コゲラ		1		1			1	2	1				2		1				9
	19 アカゲラ				1	1														2
	20 アオゲラ						2	1						2				1		6
ハヤブサ	21 チョウゲンボウ																			0
サンショウクイ	22 サンショウクイ																			0
	(リュウキュウサンショウクイ)																			0
カササギヒタキ	23 サンコウチョウ								2											2
モズ	24 モズ			3	3									3	3	1	3		1	17
カラス	25 カケス																			0
	26 ハシボソガラス			3	1			2		1				2	1		3		2	15
	27 ヒシブトガラス	2	8	5	1	2	2	1		1	2	2	4	2	3	5	9	2	4	55
キクイタダキ	28 キクイタダキ																			0
シジュウカラ	29 ヤマガラ	1		1	1	1	2	1					3	4	7	2	4		2	29
	30 シジュウカラ	3	5	7	12	8	3	7	1	4	4	2	6	3	5	13	4			87
ツバメ	31 ツバメ						3			1		8	1							13
	32 イワツバメ						2	2							20					24
ヒヨドリ	33 ヒヨドリ	14	9	7	15	13	16	4		8	10	5	15	11	12	42	22	59	33	295
ウグイス	34 ウグイス				4	4	2	3	2	4	4	4						2	1	30
	35 ヤブサメ																			0
エナガ	36 エナガ					2		2								5				9
ムシクイ	37 センダイムシクイ																			0
メジロ	38 メジロ		3	2	4		1	2		1	1	9		2	6	4	2		2	39
ミンサザイ	39 ミンサザイ																			0
ムクドリ	40 ムクドリ																			0
	41 コムクドリ																			0
ヒタキ	42 トラツグミ			1	1															2
	43 クロツグミ														3					3
	44 シロハラ	2	3	5	5	1	1											1	1	19
	45 アカハラ							2												2
	46 ツグミ		1		5	3		2										1	1	13
	47 コマドリ																			0
	48 ルリビタキ	4	1	2	3	1												1	1	13
	49 ジョウビタキ	1	1	2	1	2										3				11
	50 イソヒヨドリ																			0
	51 エソビタキ													1	2					3
	52 コサメビタキ								1	1				2						4
53 キビタキ								4	2	3	2								11	
54 オオルリ								1												1
スズメ	55 スズメ				4	4	5		5	5	27			2			3	2		57
セキレイ	56 キセキレイ	1	1													1	1			4
	57 ハクセキレイ	1																		1
	58 セグロセキレイ																			0
	59 ピンズイ							1												1
	60 カワラヒワ	3	7	2	8	1	2	3	1	1	2						1	2	8	41
アトリ	61 マヒワ																			0
	62 ベニマシコ				1															1
	63 ウソ																			0
	64 シメ	4		1	4	1	3	1												14
	65 イカル	4		2	2	1			2								4	90	10	115
ホオジロ	66 ホオジロ		1	3			1		1		1	1					1		2	11
	67 カシラダカ			8	5													10	5	28
	68 ミヤマホオジロ																			0
	69 アオジ	5	2	4	7	3	4								5	10	4	4	4	48
	70 クロジ	2			3	2											2			9
外 来 種																				
キジ	71 コジュケイ					3		1						3					10	17
ハト	72 カワラバト(ドバト)																			0
チメドリ	73 ガビチョウ		1	2	2	4	5	5	1	2	4	4	1	3	7	3	7		4	55
	74 ソウシチョウ																			
合計種数		16	18	22	27	18	19	23	14	14	13	11	8	14	13	13	20	16	20	51
合計羽数		49	49	65	100	52	60	55	20	35	42	65	33	41	72	86	86	178	99	1187

数字はラインセンサス法により確認した羽数。

表6 自然環境保全センター野外施設の鳥類出現記録 2018

科名	種名	1/13	1/20	1/31	2/3	2/17	3/14	4/20	4/24	5/12	5/19	5/30	6/30	7/14	8/1	8/11	9/24	10/20	11/17	11/28	12/2	合計		
カモ	1 カルガモ							2														2		
	2 コガモ																			13			13	
ハト	3 キジバト	1					2	1					1	1	1	2	1			1		2	13	
	4 アオバト									1			1										2	
ウ	5 カワウ																						0	
サギ	6 アオサギ				1	1										1			1				4	
	7 ダイサギ			1	1				1														3	
カッコウ	8 ホトギス										1	1	1	2									5	
アマツバメ	9 ヒメアマツバメ								1														1	
タカ	10 トビ	1			1																		2	
	11 ツミ																				1		1	
	12 ハイタカ		1				1													1			3	
	13 オオタカ			1																			1	
	14 サシバ																						0	
15 ノスリ							1									1						2		
フクロウ	16 フクロウ																						0	
カワセミ	17 カワセミ			1		1	1	1						1				1		1	1	1	9	
キツツキ	18 コゲラ	1	1		1	1									2								6	
	19 アカゲラ																					1	1	
	20 アオゲラ												1										1	
ハヤブサ	21 チョウゲンボウ																			1		1	2	
サンショウクイ	22 サンショウクイ																					1	2	3
	(リュウキュウサンショウクイ)																							
カササギヒタキ	23 サンコウチョウ											1						1	3	1	2		1	
モズ	24 モズ	1	1		1	1	1	1													1	2	13	
カラス	25 カケス																						0	
	26 ハシボソガラス				1		2	1		1			7										12	
	27 ハシブトガラス	2	3	3	4	2	4	2					4	1	1	4			2		3	4	39	
キクイタダキ	28 キクイタダキ																					1	1	
シジュウカラ	29 ヤマガラ		9		5	4	2	1	1	2	2		1		1								28	
	30 シジュウカラ	2	15	2	6	7	6	2	2	7	2		7	2	2	4			3			3	72	
ツバメ	31 ツバメ												12		6	1							19	
	32 イワツバメ							1	2				4										7	
ヒヨドリ	33 ヒヨドリ	19	27	23	27	20	17	5		1		19	10	9	3	5	56		9	12	14	276		
ウグイス	34 ウグイス					1	3	1	1	1	3		3	3	4	4						2	28	
	35 ヤブサメ																						0	
エナガ	36 エナガ					1		1				3									10	7	22	
ムシクイ	37 センダイムシクイ							1															1	
メジロ	38 メジロ	2	3				1	4	1	2	1	1	3	2	4	17	1				1	5	48	
ミンサザイ	39 ミンサザイ																					1	2	3
ムクドリ	40 ムクドリ																						0	
	41 コムクドリ																						0	
ヒタキ	42 トラツグミ			2	1	1																	4	
	43 クロツグミ											1											1	
	44 シロハラ	2	2	5	5	4		1														1	20	
	45 アカハラ								1														1	
	46 ツグミ	10	1	6	3	8	4	1	1											1			35	
	47 コマドリ							1	1														3	
	48 ルリビタキ	2	3	2	2	4															2	1	16	
	49 ジョウビタキ	1		2	3														1		2	1	10	
	50 イソヒヨドリ																						0	
	51 エゾビタキ																						0	
	52 コサメビタキ							1		1													2	
	53 キビタキ							1		3	4	2	3										13	
	54 オオルリ								1							1							2	
	スズメ	55 スズメ	5		2				2		2			9	5	14	6				5			50
セキレイ	56 キセキレイ															1		1				2	4	
	57 ハクセキレイ																						0	
	58 セグロセキレイ																						0	
	59 ビンズイ	3																					3	
アトリ	60 カワラセフ	5	12			2	1	2	4	1		1	1	1	4						6	2	35	77
	61 マヒワ																						0	
	62 ベニマシコ				2	2																	4	
	63 ウソ				1																		1	
	64 シメ		2			1	4																7	
	65 イカル	9	2	14		2	32	1	1		1					1		13		1	1	60	138	
ホオジロ	66 ホオジロ	2	3				1	1				1		1	5	3	4			3	2		26	
	67 カシラダカ			5	10	8	2																25	
	68 ミヤマホオジロ																						0	
	69 アオジ	1	2		2	1	2	1												15	1	6	31	
70 クロジ	2			2															11	5	3	23		
外 来 種																								
キジ	71 コジュケイ	3					3	1					3			1	2	3	1	7		24		
ハト	72 カワラバト(ドバト)																					0		
チメドリ	73 ガビチョウ		1	1	2	1	2	3	1	3	1	4	5	5	2	9	3	2		1	1	1	48	
	74 ソウシチョウ																						0	
合計種数		20	17	15	20	21	21	27	14	11	9	8	19	12	16	13	10	8	16	19	23	59		
合計羽数		74	88	70	79	74	92	41	19	24	16	12	88	34	58	56	32	71	71	57	156	1212		

数字はラインセンサス法により確認した羽数。

表7 主な鳥類の4年間を通じた観察記録

種名	区分	観察記録
キジバト	留鳥	一年中観察されるが多くはなく、1日1～2羽である。
カワセミ	留鳥	一年中観察されるが多くはなく、1日1～2羽である。
モズ	留鳥	留鳥として区分したが5～8月は観察されず、秋に多く、冬期にも1～2羽が観察された。
ヤマガラ	留鳥	留鳥として区分したが7～8月は少なく他の期間は数羽が観察。
シジュウカラ	留鳥	一年中観察され、1日5羽前後観察。
ヒヨドリ	留鳥	一年中観察され、1～9月は1日10羽前後、10～12月は20～50羽前後観察。
ウグイス	留鳥	9,10月はあまり観察されないがその他の期間は1日数羽が観察。
エナガ	留鳥	一年中観察されるが繁殖が終わった7月以降に1日1～8羽が観察。
メジロ	留鳥	一年中観察されるが繁殖が終わった7～8月は1日1～14羽が観察。
キセキレイ	留鳥	一年中、時々1～2羽が観察。
カワラヒワ	留鳥	一年中観察されるが数羽で、12月には群れ(20～30羽)が観察された。
イカル	留鳥	一年中観察されるが数羽で、12月には群れ(約50羽)が観察された。
ホオジロ	留鳥	一年中観察されるがあまり多くなく数羽。
シロハラ	冬鳥	11～4月の冬期に1～5羽が観察。
アカハラ	漂鳥	平地から山地への移動時に見られる鳥に区分した。1～4月に、たまに1羽で観察。
ツグミ	冬鳥	11～4月の冬期に1～5羽が観察。
ルリビタキ	冬鳥	11～3月の冬期に1～2羽が観察。
ジョウビタキ	冬鳥	10～3月の冬期に1～2羽が観察。
シメ	冬鳥	12～4月の冬期に数羽が観察。
カシラダカ	冬鳥	11～3月の冬期に10羽前後が観察。
アオジ	冬鳥	10～4月の冬期に1～10羽が観察。
クロジ	冬鳥	11～4月の冬期に1～8羽が観察。
イワツバメ	夏鳥	4～10月の夏期を中心に1～10羽が観察。
コサメビタキ	夏鳥	3～9月に、たまに1羽で観察。
キビタキ	夏鳥	3～10月の夏期を中心に数羽が観察。
オオルリ	夏鳥	4～8月に、たまに1羽で観察。
ガビチョウ	留鳥	一年中観察され、1日平均4～5羽、7～8月は10羽前後が観察。
コジュケイ	留鳥	一年中観察され、1日平均1～2羽が観察。